1 売上高の状況

- 〇 通信産業全体の平成19年度第1四半期の売上高は、対前年度同期比で0.7%の増加。
- 電気通信事業は1.4%、ケーブルテレビ事業は5.0%の増加。民間放送事業は6.0%の減少。

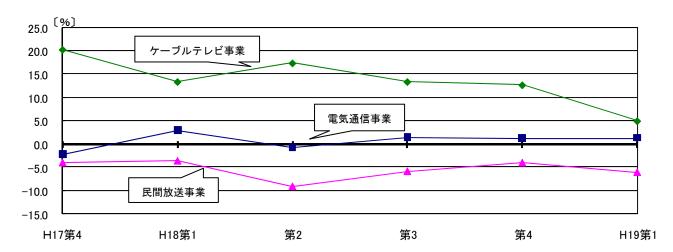
表 1 売上高の対前年度同期比・同月比

〔単位:%〕

		区		分	第四		第四	半		第四	半	3 第 期 四		4 半 期	通期
	通	信産業	全体		2.3		1	1.4		0	0.8		0.8	0.6	
1	電気通信事業					3.0		▲0.6		1.5 1		1.3	1.3		
8		放送事	業			▲2.6		A 7	7.5		▲ 4.6		▲ 2.8	▲ 4.4	
年		民	間放送	事業		▲3.5		A 9	9.1		▲ 5	5.8		▲ 3.9	▲ 5.6
度		ケー	ーブル -	テレビ事業		13.4		17	7.4		13	3.4		12.7	14.2
	(参考)全産業					8.6		7.3 7.0		.0	6.3		3.9		
1	通	信産業	全体			0.7		_		_ -		_	_		
9		電気通	通信事業	<u> </u>		1.4		_			_			_	_
年		放送事業		些事業		▲ 5.5		_			_			_	_
度		民	間放送	事業		▲ 6.0		_			_			_	_
		ケー	ーブルー	テレビ事業		5.0		_			_			_	_
	(-	参考)		3.3		_			_			_	_		

*第1四半期の各月数値									
4月	5月	6月							
4.6	4.3	▲ 1.7							
6.1	5.3	▲2.0							
▲ 5.7	▲2.2	0.1							
▲ 6.9	▲3.0	▲0.9							
14.4	9.2	16.5							
_	_	_							
1.4	1.2	▲ 0.6							
1.6	2.1	0.6							
0.2	▲ 6.6	▲ 9.7							
▲0.2	▲ 7.3	▲10.1							
8.8	7.9	▲ 1.2							
_	-	_							

図1 売上高の対前年度同期比の推移



1 売上高の状況

- 〇 通信産業全体の平成19年度第1四半期の売上高は、対前年度同期比で0.7%の増加。
- 電気通信事業は1.4%、ケーブルテレビ事業は5.0%の増加。民間放送事業は6.0%の減少。

表 1 売上高の対前年度同期比・同月比

〔単位:%〕

			区 分	第 1 四半期*	第四		第 四 半	3 第		4 半 期	通期	
	通值	言産	業全体	2.3		▲1.4	0.	8		0.9	0.6	
1		電気	気通信事業	3.0		▲0.6 1.5		5	1.3		1.3	
8		放i	送事業	▲2.6		▲ 7.5	▲ 4.	6	▲2.1		▲ 4.2	
年			民間放送事業	▲3.5		▲ 9.1	▲ 5.	8	▲ 3.9		▲ 5.6	
度			ケーブルテレビ事業	13.4		17.4	13.	4		24.0	17.2	
	(-	参考	() 全産業	8.6		7.3 7.		0	6.3		3.9	
	通	言産	業全体	0.7		_		_		-	_	
1		電気	気通信事業	1.4		_	_		-	-	_	
9		放i	送事業	▲ 5.5		_	_		-	-	_	
年			民間放送事業	▲6.0		_	_		_	-	_	
度			ケーブルテレビ事業	5.0		_	_		_	-	_	
	(-	参考	。 6)全産業	3.3		_	_		_		_	

*第12	*第1四半期の各月数値										
4月	5月	6月									
4.6	4.3	▲ 1.7									
6.1	5.3	▲ 2.0									
▲ 5.7	▲2.2	0.1									
▲ 6.9	▲3.0	▲0.9									
14.4	9.2	16.5									
	I	I									
1.4	1.2	▲ 0.6									
1.6	2.1	0.6									
0.2	▲ 6.6	▲ 9.7									
▲0.2	▲ 7.3	▲10.1									
8.8	7.9	▲ 1.2									
_	_	_									

図1 売上高の対前年度同期比の推移

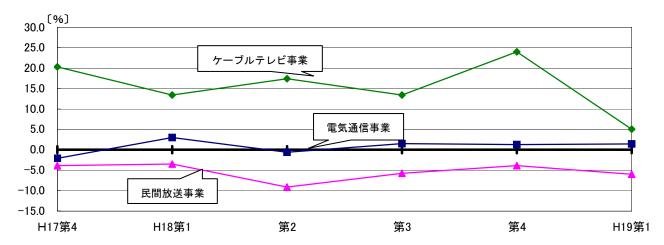


表 2 売上高

〔単位:億円〕

	_											
			E //	第 1	第 2	第 3	第 4	\Z #0	*第1	*第1四半期の各月数値		
			区 分	四半期*	四半期	四半期	四半期	通期	4月	5月	6月	
	通	信産	業全体	46,731	45,986	48,151	47,347	188,215	15,67	9 15,062	15,991	
1		電	気通信事業	41,156	40,825	42,702	41,885	166,567	13,88	6 13,234	14,037	
8		放	送事業	5,576	5,161	5,449	5,463	21,649	1,79	4 1,828	1,954	
年			民間放送事業	5,203	4,769	5,059	5,053	20,084	1,66	7 1,709	1,827	
度			ケーブルテレビ事業	373	392	390	409	1,564	12	7 119	127	
	(参考)全産業			3,490,959	3,690,164	3,826,743	3,964,390	_	<u> </u>	_	_	
	通	信産	業全体	41,924	_	_	_	_	14,14	7 13,795	13,982	
1		電	気通信事業	36,708	_	-	_	_	12,38	1 12,102	12,226	
9		放i	送事業	5,215	_		_	_	1,76	6 1,693	1,756	
年			民間放送事業	4,825	_	1	_	_	1,63	4 1,565	1,626	
度			ケーブルテレビ事業	390	_	_	_	_	13	2 128	130	
	(=	参考)全産業	3,607,826	_	_	_	_	_	_	_	

<表1及び表2の注記>

- 注1:全産業は「法人企業統計調査」(財務省財務総合政策研究所)による。
 - 2:売上高の対前年度同期比・同月比は、当該年度とその前年度の2箇年とも回答した事業者について比較したものである。

なお、平成18年度は、一部の企業が全社ベースで回答しているため、平成18年度の売上高と平成19年度の 売上高は単純に比較できないので、平成18年度に全社ベースで回答した企業については、全社ベースの金額で 対前年同期比・同月比を算出している。

3:売上高の数値は、全回答事業者の積み上げであり、平成18年度と平成19年度との回答事業者数が異なるため、 比較には注意を要する。

また、売上高は各事業に係る売上高であるが、平成18年度までは、全社ベースで回答している企業も一部あるため、平成18年度までの売上高と平成19年度の売上高は単純に比較できない。なお、平成18年度に全社ベースで回答した企業における平成19年度第1四半期の事業ベースと全社ベースの売上高には、電気通信事業で約4877億円、民間放送事業で約99億円、ケーブルテレビ事業で約4.5億円の差がある。

4: 売上高の数値は、億円単位で四捨五入をしているため、合計と内訳の数値が一致しない場合がある。

(参考) 他産業の売上高の増減率 (第1四半期、対前年度同期比)

製造業 7.0% 情報通信機械 3.1%

非製造業 1.8% 建設業 -4.9%卸売・小売業 5.8% 不動産業 -9.2%情報通信業 -7.0%運輸業 -1.8%電気業 0.9% サービス業 1.1%

出典:「法人企業統計調査」(財務省財務総合政策研究所)

表 2 売上高

〔単位:億円〕

									T · 1/0/1 17
		第 1第 2第 3第		第 4	/A TTD	*第1四半期の各月数値			
	区 分	四半期*	四半期	四半期	四半期	通期	4月	5月	6月
	通信産業全体	46,731	45,986	48,151	47,388	188,256	15,679	15,062	15,991
1	電気通信事業	41,156	40,825	42,702	41,855	166,567	13,886	13,234	14,037
8	放送事業	5,576	5,161	5,449	5,503	21,689	1,794	1,828	1,954
年	民間放送事業	5,203	4,769	5,059	5,053	20,084	1,667	1,709	1,827
度	ケーブルテレビ事業	373	392	390	450	1,604	127	119	127
	(参考)全産業	3,490,959	3,690,164	3,826,743	3,964,390	_	_	_	_
	通信産業全体	41,924	_	-	_	_	14,147	13,795	13,982
1	電気通信事業	36,708	_	_	_	_	12,381	12,102	12,226
9	放送事業	5,215	_	_	_	_	1,766	1,693	1,756
年	民間放送事業	4,825	_	_	_	_	1,634	1,565	1,626
度	ケーブルテレビ事業	390	_	1	_	_	132	128	130
	(参考)全産業	3,607,826	_	_	_	_	_	_	_

<表1及び表2の注記>

- 注1:全産業は「法人企業統計調査」(財務省財務総合政策研究所)による。
 - 2:売上高の対前年度同期比・同月比は、当該年度とその前年度の2箇年とも回答した事業者について比較したものである。

なお、平成18年度は、一部の企業が全社ベースで回答しているため、平成18年度の売上高と平成19年度の 売上高は単純に比較できないので、平成18年度に全社ベースで回答した企業については、全社ベースの金額で 対前年同期比・同月比を算出している。

3:売上高の数値は、全回答事業者の積み上げであり、平成18年度と平成19年度との回答事業者数が異なるため、 比較には注意を要する。

また、売上高は各事業に係る売上高であるが、平成18年度までは、全社ベースで回答している企業も一部あるため、平成18年度までの売上高と平成19年度の売上高は単純に比較できない。なお、平成18年度に全社ベースで回答した企業における平成19年度第1四半期の事業ベースと全社ベースの売上高には、電気通信事業で約4877億円、民間放送事業で約99億円、ケーブルテレビ事業で約4.5億円の差がある。

4: 売上高の数値は、億円単位で四捨五入をしているため、合計と内訳の数値が一致しない場合がある。

(参考) 他産業の売上高の増減率 (第1四半期、対前年度同期比)

製造業 7.0% 情報通信機械 3.1%

非製造業 1.8% 建設業 -4.9%卸売・小売業 5.8% 不動産業 -9.2%-7.0%情報通信業 運輸業 -1.8%電気業 0.9% サービス業 1.1%

出典:「法人企業統計調査」(財務省財務総合政策研究所)